

## 2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月15日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5817 URL https://www.jmacs-j.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 植村瑠美 TEL 0795-46-1697  
四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年2月期第3四半期の業績 (2023年3月1日～2023年11月30日)

## (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	3,928	1.8	△1	-	40	△75.6	△13	-
2023年2月期第3四半期	3,859	9.4	125	19.3	166	16.7	128	16.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	△2.87	-
2023年2月期第3四半期	27.35	-

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第3四半期	9,078	4,547	50.1
2023年2月期	8,056	4,603	57.1

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 4,547百万円 2023年2月期 4,603百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2024年2月期	-	0.00	-		
2024年2月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

## 3. 2024年2月期の業績予想 (2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	8.7	170	△0.4	160	△31.8	140	△32.2	29.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料5ページ、「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期3Q	4,691,555株	2023年2月期	4,691,555株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	14,873株	2023年2月期	5,571株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期3Q	4,682,517株	2023年2月期3Q	4,685,984株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ(業績予想などの将来予想情報に関する説明)をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(会計方針の変更) .....	5
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあり、景気は緩やかに回復した一方世界経済においては金融引締めに伴う影響や、海外景気の減速が製造業の収益を下押し依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社といたしましては経営方針として“基本の徹底”を掲げ、お客様のニーズにあった製品の開発・販売に注力し、販路拡大に努めてまいりました。

この結果、当社の経営成績につきましては、当第3四半期累計期間の売上高は3,928,081千円(前年同四半期比1.8%増)、大阪営業所及び新社屋移設に伴う一時的な諸経費の発生により営業損失1,384千円(前年同四半期は125,067千円の営業利益)、経常利益40,507千円(前年同四半期比75.6%減)、固定資産除却損を63,146千円計上し、四半期純損失13,422千円(前年同四半期は128,166千円の四半期純利益)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### <電線事業>

電線事業につきましては、業界におけるケーブル欠品に伴う問い合わせが多く、交通信号線も動き出したことから順調に売り上げを伸ばすことができ、売上高3,787,355千円(前年同四半期比3.6%増)となりましたが、大阪営業所及び新社屋移設に伴う一時的な諸経費の発生により、セグメント利益65,022千円(前年同四半期比72.4%減)となりました。

#### <トータルソリューション事業>

トータルソリューション事業につきましては、スマートグラスの売上は好調でしたが、その他システムに関しては販売減少が続き、売上高140,726千円(前年同四半期比30.6%減)となり、セグメント損失66,406千円(前年同四半期はセグメント損失110,538千円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期会計期間末の総資産残高は9,078,118千円となり、前事業年度末に比べ1,021,323千円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加317,744千円、売上債権の増加198,457千円、商品及び製品の減少82,026千円、原材料及び貯蔵品の減少177,339千円、有形固定資産の増加621,612千円等によるものであります。

#### (負債の部)

当第3四半期会計期間末の負債残高は4,530,125千円となり、前事業年度末に比べ1,076,924千円増加いたしました。その主な要因は仕入債務の増加34,261千円、短期借入金の増加1,100,000千円、長期借入金の減少63,861千円等によるものであります。

#### (純資産の部)

当第3四半期会計期間末の純資産残高は4,547,993千円となり、前事業年度末に比べ55,601千円減少いたしました。その主な要因は四半期純損失13,422千円の計上、剰余金の配当46,859千円等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想につきましては、2023年4月14日に発表した内容から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	526,590	844,334
受取手形、売掛金及び契約資産	1,589,421	1,690,326
電子記録債権	455,131	552,683
商品及び製品	447,140	365,114
仕掛品	266,051	274,995
原材料及び貯蔵品	588,577	411,237
その他	45,174	136,295
貸倒引当金	△2,484	△1,163
流動資産合計	3,915,603	4,273,824
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,505,431	2,277,182
土地	414,770	414,770
その他(純額)	428,509	278,370
有形固定資産合計	2,348,711	2,970,323
無形固定資産	13,673	33,288
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,576,408	1,575,159
その他	202,398	225,522
投資その他の資産合計	1,778,807	1,800,681
固定資産合計	4,141,191	4,804,293
資産合計	8,056,795	9,078,118
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	270,551	400,808
電子記録債務	688,986	592,990
短期借入金	700,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	85,148	85,148
賞与引当金	22,330	45,700
その他	175,712	123,673
流動負債合計	1,942,728	3,048,320
固定負債		
長期借入金	1,242,833	1,178,972
退職給付引当金	79,472	71,392
役員退職慰労引当金	146,816	146,816
資産除去債務	10,368	—
その他	30,981	84,623
固定負債合計	1,510,471	1,481,805
負債合計	3,453,200	4,530,125
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	644,838	644,838
利益剰余金	3,240,475	3,180,192
自己株式	△2,659	△2,660
株主資本合計	4,530,439	4,470,155
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	73,155	77,837
評価・換算差額等合計	73,155	77,837
純資産合計	4,603,594	4,547,993
負債純資産合計	8,056,795	9,078,118

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上高	3,859,237	3,928,081
売上原価	3,026,020	3,140,988
売上総利益	833,216	787,093
販売費及び一般管理費	708,149	788,478
営業利益又は営業損失(△)	125,067	△1,384
営業外収益		
受取賃貸料	50,562	50,653
その他	12,123	12,348
営業外収益合計	62,685	63,001
営業外費用		
支払利息	14,495	12,666
賃貸収入原価	7,098	6,946
その他	—	1,496
営業外費用合計	21,594	21,109
経常利益	166,158	40,507
特別損失		
固定資産除却損	35,617	63,146
特別損失合計	35,617	63,146
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	130,540	△22,639
法人税、住民税及び事業税	12,881	3,464
法人税等調整額	△10,507	△12,680
法人税等合計	2,374	△9,216
四半期純利益又は四半期純損失(△)	128,166	△13,422

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自2022年3月1日至2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	電線事業	トータルソリューション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,656,545	202,692	3,859,237	—	3,859,237
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,656,545	202,692	3,859,237	—	3,859,237
セグメント利益又は損失(△)	235,605	△110,538	125,067	—	125,067

(注)セグメント利益又は損失の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期累計期間(自2023年3月1日至2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	電線事業	トータルソリューション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,787,355	140,726	3,928,081	—	3,928,081
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,787,355	140,726	3,928,081	—	3,928,081
セグメント利益又は損失(△)	65,022	△66,406	△1,384	—	△1,384

(注)セグメント利益又は損失の合計は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。